



全国学力・学習状況調査・埼玉県学力・学習状況調査

結果と考察

全国学力・学習状況調査・埼玉県学力・学習状況調査 結果と考察

児童の学力や学習状況を把握・分析し、児童への教育指導の充実と学習状況の改善に役立てるために、文部科学省と埼玉県による学力・学習状況調査が実施されました。本年度の本校の結果の概要についてお知らせいたします。各個人の結果についても返却いたします。各ご家庭でも、個人票を見直し、復習シート等を活用しながら学力の定着に努めていただければと思います。

1 全国学力学習状況調査

○調査日 令和6年4月18日(木)

○調査学年 小学校6年生・中学校3年生

○調査内容 国語・算数教科に関する調査・質問紙調査

平均正答率による比較(%)

国語	全国	67.7
	埼玉県	69
	富士見小	72

算数	全国	63.4
	埼玉県	64
	富士見小	63

○国語・算数

本校の結果を全国平均、埼玉県平均と比較すると、国語は、平均を上回り、算数はわずかに下回る結果となりました。顕著な点について以下にまとめました。

国語では、“情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる”、“目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる”問題は全国や県平均と比較して良くできています。しかし、“資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる”問題は全国、県平均を下回っています。また、漢字の書き取り問題「きょうぎの作戦を考えたりします。」(正答：競技)でも全国、県平均を下回っています。

算数では、“数量の関係を、□を用いた式に表すことができるかどうかをみる”、“角柱の底面や側面に着目し、五角柱の面の数とその理由を言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる”問題は全国や県平均と比較して良くできています。しかし、“球の直径の長さと同立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができるかどうかをみる”、“除数が小数である場合の除法の計算をすることができるかどうかをみる”問題は全国、県平均を下回っています。

特に、全国、県平均を下回っていた項目については、重点的に理解の定着を図ってきたいと思います。

○児童質問紙

質問項目「普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)」に対し、4時間以上が8.2%、3時間以上4時間未満が7.4%の児童が答えています。また、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」に対しては、あまり守っていない児童が5.7%守っていない児童が0.8%でした。(携帯電話・スマートフォンやコンピュータを持っていない児童は19.7%)スマートフォン等を使用する場合には、使い方について家庭でよく話し合い、適切な使い方ができると良いですね。

2 埼玉県学力学習状況調査

- 調査日 令和6年5月14日(火)、15日(水)、16日(木)
- 調査学年 小学校4年生～中学校3年生
- 調査の特徴 従来の「学習の内容がどれくらい身についているか」という視点に加えて「一人一人の学力がどれだけ伸びているか」という視点が加えられています。

表1-1 平均正答率による比較 (%)

国語	4年	5年	6年
埼玉県	51.9	56.9	56.7
富士見小	50.0	57.4	57.5

算数	4年	5年	6年
埼玉県	62.6	53.4	50.9
富士見小	61.1	53.9	47.7

表1-2 学力の伸びによる比較

5年 国語		4年	5年
埼玉県	学力レベル	6-C	6-B
	学力の伸び		1
富士見小	学力レベル	6-B	6-A
	学力の伸び		1

5年 算数		4年	5年
埼玉県	学力レベル	5-C	5-B
	学力の伸び		1
富士見小	学力レベル	5-B	5-B
	学力の伸び		0

6年国語		4年	5年	6年
埼玉県	学力レベル	6-C	7-C	7-C
	学力の伸び		3	0
富士見小	学力レベル	6-B	7-B	7-C
	学力の伸び		3	-1

6年算数		4年	5年	6年
埼玉県	学力レベル	5-B	6-C	6-B
	学力の伸び		2	1
富士見小	学力レベル	5-A	6-C	6-C
	学力の伸び		1	0

○学力の結果からの考察

本校の今年度の学力の結果です。内容によって、よくできているところ、苦手としているところ（以下参照）がありますので、今後の指導に生かしていきたいと思えます。

4年生	国語	強み	・漢字を正しく読んだり書いたりすること。・文の構成（主語・述語）を理解すること。
		弱み	・辞書を正しく使うこと。・登場人物の言動を読み取ること。
	算数	強み	・棒グラフ、二次元表を読み取り、活用すること。
		弱み	・3位数の減法や乗法の計算をすること。・コンパスを正しく使うこと。
5年生	国語	強み	・熟語の構成を理解すること。・事例に注目して文章の内容をとらえること。
		弱み	・慣用句の意味を理解し正しく使うこと。・インタビューから質問の内容を読み取ること。
	算数	強み	・割合に着目して比較すること。伴って変わる2つの数量に変化をとらえること。
		弱み	・数量関係を式で表すこと。・ひし形の特徴について理解すること。
6年生	国語	強み	・類義語・対義語を理解すること。・慣用句の意味を理解し正しく使うこと。
		弱み	・多義語について異なる意味を理解すること。・敬語を正しく理解し適切に使うこと。
	算数	強み	・小数の除法でのあまりの意味を理解すること。比例の関係について理解すること。
		弱み	・最小公倍数の意味について理解すること。・異分母分数の加法の計算を正しくすること。

※今年度から、学力学習状況調査はタブレットを用いた方法（CBT）となりました。個人結果票には解答に要した時間の記載や学習に関するアドバイスがありますので、参考にしてください。また、個人結果票の右下に復習シートへのリンク（QRコード）が載っています。ぜひ、家庭での復習時に活用していただきたいと思います。